

植村委員 林業費の有害鳥

獣駆除関係で、高齢化や弾や火薬の価格が急騰する中で、対策はないのか。

伊山産業建設課長補佐 狩猟

免許の登録料など上限20万円を助成しているが、ここ数年申請がない。

《商工費》

深澤委員 トナカイ観光牧

場庭園圃場管理事業での作業員は何人か。花の開花時期と開花に向けての対策は。また、食ブランド創出事業の事業内容は。

伊山産業建設課長補佐 圃場

管理は、パート職員7名。

食ブランド創出事業では、ワインを使用したお菓子造りで商工青年部と羊羹とどら焼きを実施。そぼの栽培も令和6年度から実施しており、賞味期限の関係で、景品に出すなど、今後検討が必要。ロマノフ（羊）は、生産者と協議中。青いケシは残存率が悪く、今、雪の下だが、1000本以上開花すると考えている。自前の種を少しでも生産して、青いケシを以前のように復活

させたい。

深澤委員 花壇の開花率に

ついては、町民からやめた方がいいとの声もあることを認識して、頑張っしてほしい。

植村委員 スノーカイトの

大会誘致事業の事業内容と名山台の公園の清掃等の委託先はどこか。

伊山産業建設課長補佐 スノ

ーカイト事業は5年ぶりの開催で、役場の体制や参加する事業主体の変更もあり、10名で実施した。10万円の予算で実施したが、50名規模になると支援の仕方を考える必要がある。また、名山台の清掃委託は、1社が撤退したが、他に2社あるので、声をかけようと思う。

《教育費》

佐藤委員 総合体育館の

トレーニングルームの昨年度の利用者数は。

田村教育次長補佐 月平均

で20〜30名利用があり増加傾向。

植村委員 修学旅行費51万

円の内容は。

榑総務学校係長 宿泊費の

高騰や町バスが活用できないなど、保護者の負担軽減。

齋賀委員 教員住宅整備事業で、なぜ3LDKなのか。

伊藤教育次長 所帯持ちの方

が転勤で来ても利用できるよう3LDKを1棟8戸整備する。

齋賀委員 中学校総務費、

教育備品の内訳は。

榑総務学校係長 端末機器

の更新をする予算で、児童生徒用163台と先生方の指導用39台合計202台の予算。

◎歳入一括

深澤委員 固定資産税が昨

年より大幅に増額しているのは、風力発電の関係と思うが、その要因と、深地層350から500m掘った

固定資産税は幾らになっているのか。

喜多税務住民係長 固定資

産税の増額部分は、発電事業の会社の分。

岩川副町長 個別の税額に

ついては、地方税法上の守秘義務にあたり言えないことになっている。令和7年度中に500mまでの掘削が完了するが、350m以

深の掘削量は相当少なく、また水平の調査坑道も税収増について、あまり期待できないと思う。

◎総括

高橋秀明委員 幌延町の今

年度予算、前年度当初比11.9%増で66億9,100万円。小中一貫校の整備事業

の大型工事、問寒別地区に移住促進住宅4棟、NPO法人支援費などが総額を押し上げている。私が心配す

るのは、来年以降の本設計で財源不足のため8基金から10億円以上繰り入れているが。

岩川副町長 我々も本格的な設備投資をする前に、健全にやってきた。この1年

半くらの間に、諸経費・建設資材や人件費の高騰に当たっている中、今大切な施設を収支のバランスを考えながらきちんと実行していくことが大切と思っている。

高橋秀明委員 幌延深地層研究センターは、今500mまで掘っているが、それは何年度で終了する予定なのか。

岩川副町長 令和10年までの研究ということで、北海道からも理解をいただいて、今まで進めてきている。

高橋秀明委員 首相も変わったし、鈴木知事にも働きかけて、何とか電源三法交付金を使い勝手の良いものにしていく努力をするべき考えるが。

岩川副町長 電源三法交付金がいままで続くよう、また、この研究が終わってほしくない願っている。この研究の必要性なども関係機関に訴えることなどの努力は今後も続けていきたい。

齋賀委員 協力隊員に、月額一年目にいくら給与を払っているのか。また、副業



スノーカイト大会の様子